

管内名	阿蘇	学校名	阿蘇市立波野小学校
-----	----	-----	-----------

## ◆学力向上に向けた学校全体としての取組

### 1 学力推進向上委員会について

本校は小規模校であり、様々な場面で教師の指導がはいりやすいが、基礎的基本的事項等の学力の定着が十分ではない部分もある。また、保護者の児童の学力向上に対する願いも強い。そのようなことを踏まえて、本校では学力推進向上委員会を設置し、定例化している。

これは、児童の実態分析等を定期的に行い、それぞれの児童の実態に応じた指導計画を立てることで学校総体としてよりよい体制を作り上げ、きめ細やかな指導ができることを目標としている。

基本的に、第4月曜日の放課後の時間をあてており、16時30分から開催している。構成委員は校長、教頭、教務主任、研究主任で、主に以下のような内容を検討している。

- ・各種学力調査や実態調査等の分析と対策
- ・TT体制の成果の確認や修正
- ・学びの態度作りの成果の確認や修正
- ・保護者への啓発

#### (1) 各種学力調査や実態調査等の分析と対策

学力調査の結果や質問紙調査より、各学年の課題を明確に出し、それに対する対策について検証を行っている。特に読書についての必要性や、算数の計算問題だけでなく漢字の学習も同様に反復練習の必要性を確認し、その具体的な取組について検討する場としている。他にも、キャリア教育との連携を図りながら、学習の必要性などを児童や保護者に理解させ、読書量の増加や家庭学習の推進を図るための方策等も検討している。

また、基本的な生活習慣の定着については、家庭と連携して定着を図るための方策等も検討し確認する場としている。

#### (2) TT体制の成果の確認や修正

本校では特別支援教育推進委員会も定期的を開催しており、児童の実態に応じた支援体制の検討を行っている。その中で市非常勤職員の支援計画等についても立案している。この年度当初に立てた計画等については、学力推進向上委員会で随時検討し、それらの児童の実態に応じて支援教科や支援学年についての変更を行っている。

また、TT授業については、T1担当教諭（主にTT加配教諭や学級担任教諭）とT2担当教諭等（専科教諭や教頭）の打合せの時間を確保している。（下表参照）打ち合わせの内容としては、次週の授業の役割分担等の確認、児童の実態の共通理解、昼休み、放課後等を利用した個別指導等の計画等を行っている。

◎ 打合せの時間（時間、メンバー等）

月	火	木	金
1年(担任、市職員) 昼休み等	3年(担任、TT、教務) 16:30~17:00	4年(担任、TT) 16:30~17:00 すずらん(担任) 16:30~17:00	2年(担任、TT、教頭) 16:00~16:30 5年(担任、教頭) 16:30~17:00 6年(担任、TT) 16:30~17:00

#### (3) 学びの態度づくりの成果の確認や修正

阿蘇市では阿蘇市教育研究会研究主任部会を中心に、基本的な学習態度の定着を目指して「学びの態度づくり」に取り組んでいる。4つの内容を中心としていくつかの項目ごとに定期的に自己評価している。それを受けて本校でも、学期ごとに自己評価を行い、その結果を受けて成果の確認や新たな課題に向けての対策を学力向上推進委員会を中心に検討している。

下の表は、「学びの態度づくり」の4つの内容と評価項目である。

内 容	がんばること
返事・あいさつ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・名前を呼ばれて、「はい」と返事をする。</li> <li>・大きな声で自分から進んであいさつをする。</li> </ul>
学習に向かう態度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・勉強道具や宿題を忘れない。</li> <li>・チャイムがなる前に、次の準備をする。</li> <li>・「はい」は1回、まっすぐ手をあげる。</li> <li>・よい姿勢で勉強する。</li> </ul>
聞く態度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・よい姿勢で話を聞く。</li> <li>・相手を見て話を聞く。</li> <li>・最後までだまって話を聞く。</li> </ul>
話す態度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相手に聞こえる声で話す。</li> <li>・相手を見て話す。</li> <li>・ていねいな言葉で話す。</li> </ul>

平成19年度3学期末に集計したものと平成20年度の1学期末の集計結果を比較すると、「返事・あいさつ」「学習に向かう態度」「聞く態度」「話す態度」とそれぞれ少しずつ向上していたが、比較的评价が低かった、「よい姿勢で勉強する」と「よい姿勢で話を聞く」については、学力向上推進委員会で、低学年からの指導が重要であることや普段の授業で教師が意識して取り組んでいくことが重要であることを確認し、全職員で共通理解した。

#### (4) 保護者への啓発

学校評価や各種アンケートの結果から、学習に対する取組の様子が各家庭で違いがあるように思われたので、学力向上推進委員会で家庭での学習について、各家庭への啓発について考えた。落ち着いた生活習慣の定着や学習時間の確保を考えて、ノーテレビデー・ノーゲームデーの推進等をよびかけた。

また、長期休業前には保護者向けの家庭学習の手引き集についても学力向上推進委員会で検討し、そこで修正したものをP T A全体会等で配布し、説明している。次のページは、配布した家庭学習の手引き集の一部である。

～おうちの方へ～

## かてい学習を定着させましょう！

かてい学習を進めるために「かてい学習はこんなふうにするんだよ。」というサンプルを作りました。

家庭では宿題だけではなく、自分の苦手な所をもう一度復習する、自分で課題を見つけ調べまとめるといった自主学習を進めていくような習慣や力を子ども達につけていきたいと願っています。

子どもさんに、家庭での学習のしゅうかんがつくよう、この「家庭学習のてびき」を参考にしていただければと思います。

1. 内容・・・宿題＋音読＋自主学習
2. 時間・・・**低学年は30分**      **中・高学年は学年×15分**をめやすにしましょう。  
(例) 3年生  $3 \times 15 = 45$ 分  
6年生  $6 \times 15 = 1$ 時間30分
3. 習慣・・・かてい学習を生活の中に位置づけましょう。  
できれば毎日決まった時間に決まった場所です。  
**毎日続けることが大切です。**
4. 集中・・・**テレビは消して集中してやる。**(お家の方全員の協力をお願いします)
5. 自発性・・・宿題だけでなく音読、自主学習、読書等をつけ加える。
6. 評価・・・宿題は必ず提出して先生に見てもらう。



お家の方からはげまは  
子どもにとってうれしいものです。  
子どもさんのがんばりに  
ぜひ声をかけてください！

高学年

# 家庭学習のてびき

宿題 + 音読 + 自主学習

**テレビを消して** 落ち着いて 集中してがんばろう！

5年生→  $5 \times 15$ 分 = 75分以上を目標！

6年生→  $6 \times 15$ 分 = 90分以上を目標！

(家庭学習時間のめやす 学年×15分を目標に)

**宿題** 必ずやりましょう。(明日、出すところまでが宿題です。)

**音読** 教科書の文章を正しく、はっきり 声に出して読みましょう。

**自学ノート**には、次のような学習をやってみよう。

## 国語 **じっくりていねいに!**

**漢字の練習** (書き順・とめ・はね・はらいに気をつけて)

- ・漢字ドリルを使ってくり返し練習しよう。
- ・新出漢字を使って熟語作り(漢字の使い方を覚えよう)

**意味調べ**

- ・新しい単元に入る前に教科書に出てくる分からない言葉の意味を国語辞典で調べよう。

**日記**

- ・その日、心に残ったことなどを書いてみよう。

## 算数 **正確に 速く!**

**計算の練習**

- ・計算の学習(ドリル集)の問題をノートにくり返しやってみよう。
- ・百マス計算(時間をはかりながら)

**算数の授業の復習**

- ・その日習ったことを教科書やノートを参考に、大事なことやわかったことを言葉や式や図にまとめてみる。
- ・問題を解いてみる。(教科書の問題、自分で作った問題など)

## 社会・理科 **ひろげて!**

**ノートにまとめる**

- ・その日復習として、テスト前のまとめとして、教科書や資料集などを参考に大事なことやわかったことを言葉や図でまとめる。

**調べる**

- ・授業で学んだことをもとに、興味を持ったことや疑問にもったことを実験・観察したり、資料集やインターネットを使って調べまとめる。